

# 世話人会

月に1回、各地域の世話人がそれぞれの情報を携えて全国から集まり、世話人会を開催し、活動方針を決定しています

世話人は会員の互選によって選出され、本会の企画・運営を務める役割を持ちます。世話人による会議を世話人会と称し、ヘルスケア関連団体ネットワークの会の企画・運営、会則の決定の責任を持ちます。この会は横のつながりを目指すネットワークなので、世話人会は特別な必要がない限り世話人代表をおきません。



## 組織・運営について



## ウェブサイト VHO-net

<http://www.vho-net.org>

遠隔地におられ、日常的に会えなくてもウェブサイトで情報を共有する、それもひとつのつながり方だと考えています。VHO-net会員団体一覧、ヘルスケア関連団体のワークショップ開催後の報告、各種勉強会の開催報告など会員同士の連帯を深める一助を担っています。



### ■事務局・連絡先

#### ヘルスケア関連団体ネットワークの会

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル  
 ファイザー株式会社 コミュニティ・リレーション部内  
 Tel: 03-5309-6720 Fax: 03-5309-9004  
 E-mail: vho.info@pfizer.com  
<http://www.vho-net.org>

### ■季刊情報誌『まねきねこ』のお知らせ

『まねきねこ』は、ファイザー株式会社コミュニティ・リレーション部が発行しています。ご希望の方に無料で郵送しております。

●お問い合わせ  
 ファイザー株式会社 コミュニティ・リレーション部  
 Tel: 03-5309-6720 Fax: 03-5309-9004  
 E-mail: manekineko.info@pfizer.com



※詳細は『ヘルスケア関連団体 ネットワーキングの会について』をご覧ください

みんなをつなぐ

# ヘルスケア関連団体 ネットワークの会

2010-2011年



ヘルスケア関連団体ネットワークの会  
 (Voluntary Healthcare Organization Network)とは…

疾病や障がいの違い、当事者や支援者などの立場の違いを超えて、ヘルスケア関連団体のリーダーたちがつながり、互いの知恵を交換し、ともによりよい医療や生活の実現を目指して問題解決に取り組む集まりです。

みんなで集まろう!

# 地域学習会

日本全国8地域にわかれて年に数回、地域メンバーが集まります。各地域で参加する人たちの関心やそれぞれの地域の課題に即してテーマを決めていきます

北海道学習会



交通の不便さや厳冬などの悪条件のためネットワークづくりが困難であったが、北海道難病連などの協力を得て、活動が軌道に乗り始めた

東北学習会



宮城県沖地震を想定した防災対策への参画など自治体との連携に取り組み、さらにこの成功例を東北各地へ広げようと計画している

沖縄学習会



各団体のスキルアップを目指して講座形式の学習会を開催。離島の医療過疎などの共通問題にも取り組んでいる

九州学習会



当事者を取り巻く問題解決に向けての取り組みや、講師を招いての学習会開催など多彩で積極的な活動を行っている

北陸学習会



患者団体のリーダー育成を大きな課題として、医療過疎、地域活動の希薄さなどの地域の課題に対して積極的に取り組む

関西学習会



よりよい医療の実現のためには、医学教育に当事者が参加することが必要と考え、模擬講演を行い、実際に講演活動も展開している

関東学習会



全国組織の本部役員や医療関係者の参加が多く、受診ノート作成や「患者と作る医学の教科書」発刊など多様な課題にプロジェクトチームで取り組む

東海学習会



長年患者会活動に取り組んできたメンバーが中心になり、団体の活性化や後継者づくり、協働などについて深い議論を繰り返している



みんなで話し合おう!

# ワークショップ

年に1回、全国のメンバーが集まって、共通の課題/テーマを参加者全員で考えます



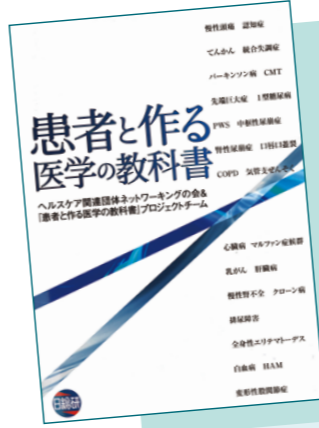
テーマ

- 第1回(2001年) 「活動に駆り立てるもの・超えるもの」  
— 出会いを中心に
- 第2回(2002年) 「ひとりの気づきは みんなの気づき」  
— 一会の運営・後継者育成PR活動など
- 第3回(2003年) 「自分づくり、ひとづくり」— 人材育成を中心に
- 第4回(2004年) 「未来に向けて、充実と広がり」  
— 今、あなたにできること
- 第5回(2005年) 「つなぐ」— 医療関係者とのより良い関係
- 第6回(2006年) 「患者力」— 医師とのパートナーシップ
- 第7回(2007年) 「情報活用術」— 収集と提供の方法を考える
- 第8回(2008年) 「つたえる」— 正確な情報を伝えたい人たちに
- 第9回(2009年) 「つづける」— チャンス・チャレンジ・チェンジ

それぞれの参加者が団体の中で体験したこと、蓄積した知識を相互学習する場として、励まし合い、認め合い、協力できる関係を育むために、共通の具体的なテーマを取り上げています。

## VHO-netの活動成果

### 『患者と作る医学の教科書』



VHO-netのメンバーの協力を得て、2009年夏に発刊されました。今まで世の中に出ることが少なかった患者の声や、患者視点の病気の像を、患者自身の言葉で伝える画期的な教科書となっています。

### 受診ノート作成

関東学習会のプロジェクトとして、患者が日々の記録を記入する受診ノートの作成に取り組んでいます。

### 難病相談支援員教育研修

九州学習会によるプロジェクトで、難病相談・支援センターの相談支援員を対象に、相談支援員自身の心のケア、情報の共有などを目的とする教育研修を行っています。

### その他の活動

- 書籍『Together～みんな一緒に』— 5年の歩み— 出版
- 「患者の声を医療に生かす」  
国際医療福祉大学院乃木坂スクール講座にVHO-netのメンバーが講師として参加